

AM-3807-A

3G/HD/SD-SDI, AES/EBU対応高機能ラウドネスメーター

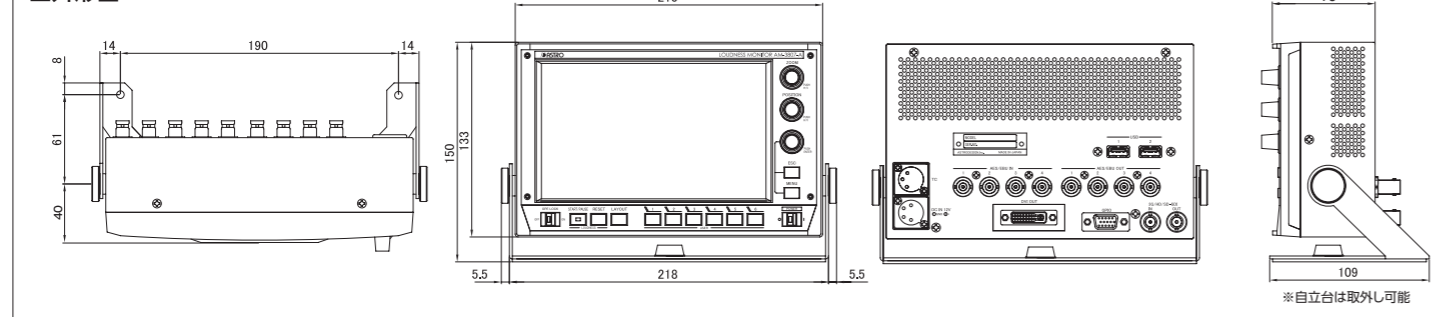
仕様

入出力仕様	仕様		
SDI入力	3GTV	3G-SDI 入力 エンベデッドオーディオ信号	: SMPTE472M 準拠, NRZI SDI 信号 LEVEL A/B 対応 : SMPTE299M 準拠(サンプリング周波数48KHz 同期/非同期音声)
	HDTV	HD-SDI入力信号 エンベデッドオーディオ信号	: BTA 5-004B 準拠, SMPTE292M 準拠, NRZI SDI 信号 : SMPTE299M 準拠(サンプリング周波数48KHz 同期/非同期音声)
	SDTV	SD-SDI入力信号 エンベデッドオーディオ信号	: SMPTE259M 準拠, NRZI SDI 信号 : SMPTE272M 準拠(サンプリング周波数48KHz 同期音声)
SDI出力	フィールド(フレーム)周波数 60.00/59.94[Hz]等の自動追従 入力フォーマットの自動追従可能 最大100mのケーブル延長可能(3GTV では、Belden1694A 相当のケーブルを使用してください) インピーダンス: 75Ω コネクター形状: BNC		
AES/EBU入力	アンバランスAES-3id 入力 サンプリング周波数: 48KHz インピーダンス: 75Ω コネクター形状: BNC		
AES/EBU出力	アンバランスAES-3id 出力 サンプリング周波数: 48KHz インピーダンス: 75Ω コネクター形状: BNC		
TC入力	バランス入力 終端: 10kΩ コネクター形状: キャンオン3ピン(オス)		

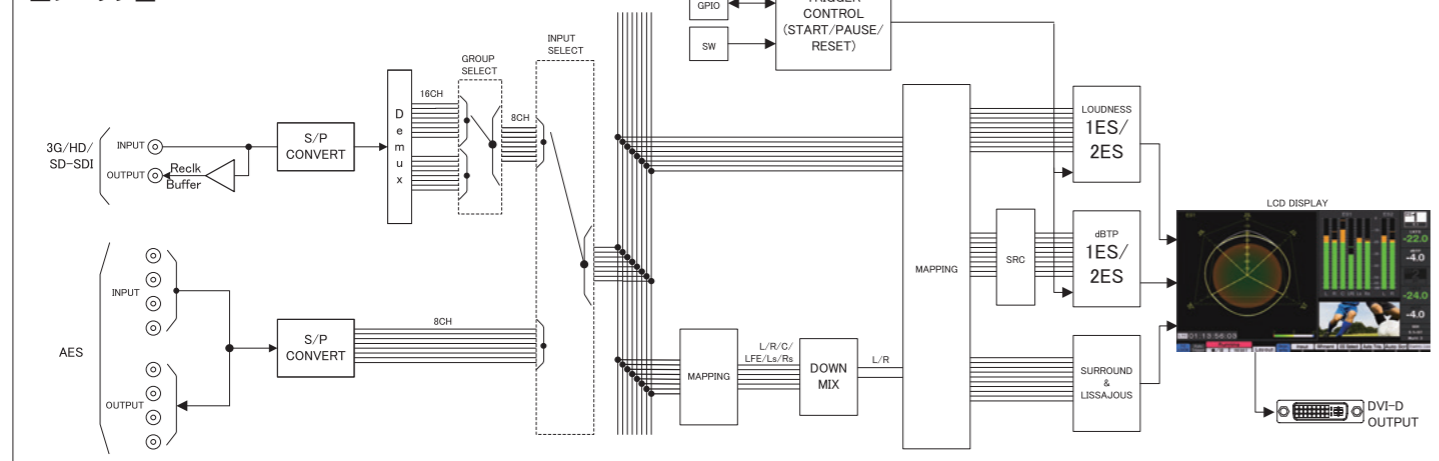
使用温度範囲	5~35℃
使用湿度範囲	30~80%RH(結露なきこと)
外形寸法	本体 210(W)×133(H)×70(D)mm(EIA 3Uハーフ/突起物含まず)
液晶画面サイズ	7.0型(対角17cm)
液晶画素数	800(H)×480(V)ピクセル
液晶輝度寿命	50,000時間(液晶バックライト輝度半減時間)※
質量	本体 約1.5kg(自立台なし時:約1.3kg)
電源	DC10-18V
消費電力	18W MAX
付属品	AC/DCアダプター AC100-240V(±10%) 50/60Hz 自立台

※液晶バックライト輝度半減時間はパネルメーカーの推定値であり、保証値ではありません。

外形図



ブロック図



本カタログに記載の仕様、外形などは改良のため予告なく変更する場合があります。

アストロデザイン株式会社

URL <http://www.astrodesign.co.jp>

第一営業部 TEL.03-5734-6301 FAX.03-5734-6102

修理・保守のお問い合わせ先 サービスセンター TEL.03-5734-6311 FAX.03-5734-6108
E-mail:info-sc@astrodesign.co.jp

大阪営業所 TEL.06-6328-8558 FAX.06-6328-5058
〒533-0033 大阪府大阪市東淀川区東中島1-18-27-1010

AM3807A-TY3811-2000-1

3G/HD/SD-SDI, AES/EBU対応

高機能ラウドネスメーター

AM-3807-A

サラウンド・リサージュ波形表示搭載
ARIB TR-B32規格(ITU-R BS.1770 規格)準拠

We can watch a sound.
We can handle a sound.

その音は、視覚に響く。



現場の要求に応えた最高のパフォーマンス。

制作現場に特化した、高機能ラウドネスメーターです。

AM-3807-A

AM-3807-Aは、3G/HD/SD-SDI信号に多重された音声信号(エンベデッド・オーディオ)、AES/EBU入力音声信号のラウドネス値を計測するラウドネスメーターです。ARIB TR-B32規格(ITU-R BS.1770 規格)に準拠したラウドネス測定機能を実装しました。

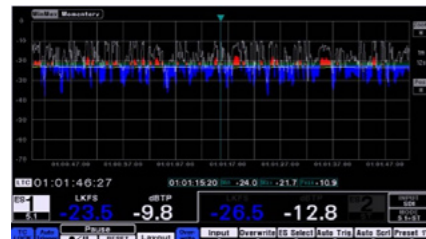
また、サラウンド・リサージュ波形表示を標準搭載しており、幅広くご利用いただける製品です。



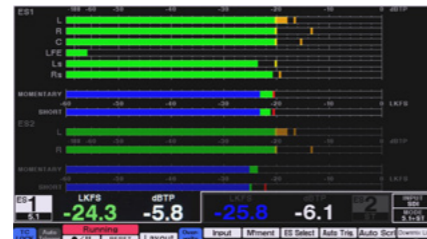
特長 1 各種メーター表示による音の監視

ヒストリー表示で番組のラウドネス管理を行いながら、SDI信号の映像、ラウドネス&オーディオレベルバー、サラウンド・リサージュ波形を確認できます。音声現場に必要な機能が凝縮されており、効果的な作業ができます。

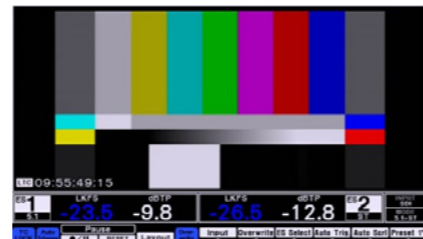
●ヒストリー表示



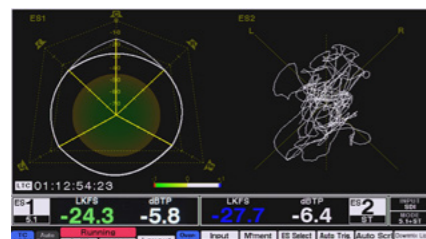
●ラウドネスオーディオレベルバー表示



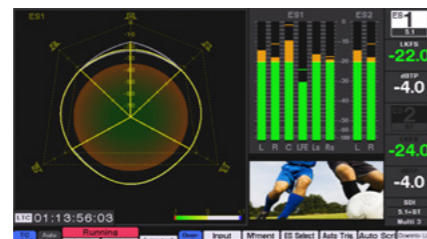
●ピクチャー表示



●サラウンド・リサージュ波形表示



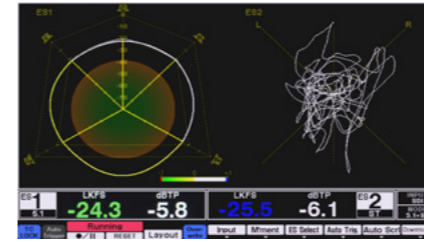
●マルチレイアウト表示



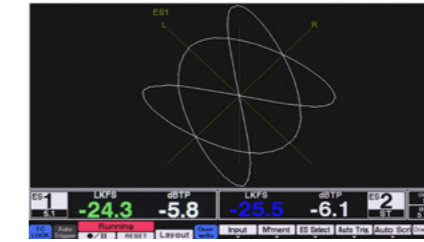
特長 2 サラウンド・リサージュ波形表示に対応

サラウンド波形は、隣り合うチャンネルの相関、LFEを含む各チャンネルのレベル、音の広がりを直感的に可視化します。音声モードに連動しており、ステレオモード時はリサージュ波形表示に切り替わります。また、5.1ch、5.1ch+Sモード時は、内部でダウンミックスしたリサージュを表示することができます。

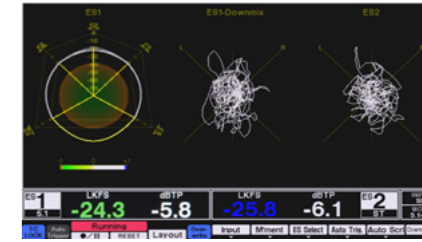
●サラウンド波形表示



●リサージュ波形表示

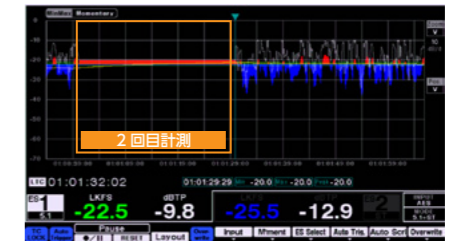
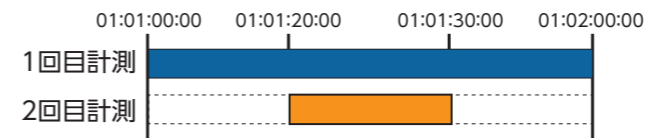


●サラウンド・リサージュ、ダウンミックス表示



特長 3 タイムコード管理による上書き再測定機能

番組のラウドネスレベルを測定し、規格を超えた箇所がある場合、編集後に該当部分のみを測定すると、タイムコード情報を元に自動的に差し替えを行い、ラウドネスレベルを再測定します。



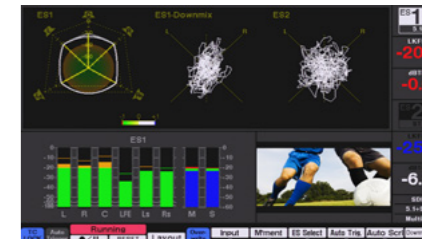
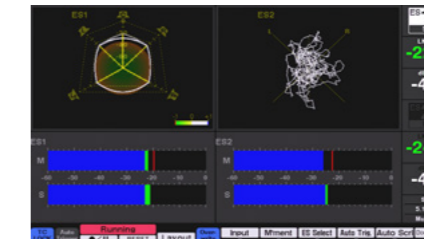
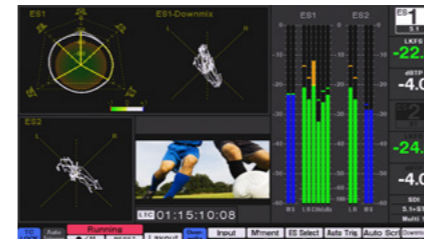
特長 4 USBメモリーへのログの保存・読み出し機能

計測したラウドネスデータをログとして、USBメモリーに保存することができ、番組毎のラウドネス管理ができます。保存したログを読み出すことで編集途中の番組も、効率的に作業を続けることができます。

特長 5 マルチレイアウト表示

マルチレイアウト表示は、ユーザーが最大4つのレイアウトを、複数のパターンから選んで登録することができます。各種パターンには、サラウンド・リサージュ波形、ラウドネスレベルバー、オーディオレベルバー、ピクチャーを割り当て、集中的にモニタリングすることができます。

●パターン例



特長 6 快適な操作性

フロントボタンの操作に加え、USB有線マウスにも対応しています。ヒストリー表示のカーソル機能を使用することで、エラー箇所のタイムコードやラウドネス値を確認できます。

特長 7 セカンダリモニターに対応

DVI-D出力(解像度800×480)を設けており、セカンダリモニターに表示することができます。